

「ネコがいたから 世界中 好きになりました。」

—人の暮らしとともに生きる すべてのネコたちへ

写真展「岩合光昭の世界ネコ歩き2」
2022.4.23[土]—6.26[日]

©Mitsuaki Iwago



〈写真1〉リオデジャネイロ／コパカバーナ



〈写真3〉ペルー／サクサイワマン



〈写真2〉ニューヨーク／ブルックリン

「岩合光昭の世界ネコ歩き」は、NHK BSプレミアムで2012年から続く人気番組です。動物写真家岩合光昭さんが、ネコを求めて世界中を撮影していくこの番組、風光明媚な観光地や世界遺産の場所でも映っているのはあくまでもネコ。ネコの気持ちを最優先して、ネコの邪魔にならないように、ひたすらその姿を映した映像は、ネコ中心であっても不思議とその土地ならではの雰囲気を感じられ、一緒に世界を旅しているような気分になります。

この展覧会では番組中に撮影された写真の中から、厳選した16地域の個性豊かなネコたちの写真を展示します。いくつかご紹介しましょう。

〈写真1〉：シキンニョはブラジル

の有名なビーチ、コパカバーナの名物ネコです。本展のメインビジュアルにも抜擢されました。“砂浜の王様”の異名をとり、ラテンの街にピッタリなチャーミングなネコだそうです。

〈写真2〉：ニューヨークはブルックリンのピザ店に通ってくるネコ、ホワイトスライス。モッツァレラチーズだけを載せた名物ピザから名付けられました。店の人ともお客さんとも仲良しのネコ、店の看板が大好きです。

〈写真3〉：ペルーの広い牧場に暮らす雌ネコのドロテア。雄大な自然の中で暮らしていると、ネコも五感が鋭く研ぎ澄まされていくのだそうです。のんびりした馬と、それを真正面から見つめるネコのまなざしが対照的です。

〈写真4〉：UAE アルアイン郊外の砂丘を悠々と散歩するミンナー。砂の上に足跡がくっきりと残っていますが、気温や風や砂の状態によっていつもこんなにきれいに撮れるわけではないそうです。砂丘とネコ、という狙い通りの貴重

なショットです。

〈写真5〉：強い陽ざしのさすオーストラリアの港町ケアンズ。ご主人のお供をしてクルージングを楽しむムッシー・マウスは海にも船にも慣れています。大自然の中で人と暮らすネコたちの姿がとらえ

られています。

ネコを愛し、ネコに寄り添うことで、岩合さんとネコの間だけに不思議な時間が流れます。それを的確に切り取った名シーンの数々をどうぞお楽しみください。

(館長 坪井則子)

〈写真4〉アラブ首長国連邦／アルアイン



〈写真5〉オーストラリア／ケアンズ



ミュージアムショップ

展覧会オリジナルグッズが大集合♪



PETしおり 6種
各275円(税込)

アクリル
キーホルダー
4種
各880円(税込)

トートバッグ
4種
各3,300円(税込)

岩合さんの
写真集は、
その他にも
たくさん
取り揃えます!

写真集
「岩合光昭の
世界ネコ歩き2」
1,760円(税込)



写真集「こねこ」
1,760円(税込)

スマホケース
4種
各3,300円(税込)



写真展「岩合光昭の世界ネコ歩き2」会期中(4/23～6/26)のみの販売です。